

Wave

JCHOだより

うえーぶ



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

2026.1
vol.92

年始のご挨拶

— 健康と安全への備えを新たに —

Contents

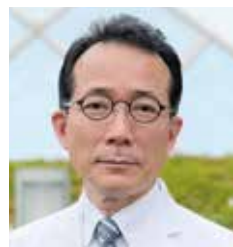
ご挨拶

新任医師のご紹介

クリスマスコンサートを開催しました

港区災害医療合同訓練を実施

連携医療機関のご紹介



やまもと じゅんじ

院長 山本 順司

あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は酷暑が去った後、短い秋は比較的暖かかったのですが、12月に入ると突然の寒波が襲来し、日本全国に大雪を降らせました。夏だけでなく冬もゲリラ的な天候が当たり前になってきたようです。

昨年からインフルエンザが大流行しています。広がっているのは「サブクレードK」という変異型で、重症度は従来と大きく変わらないものの、既存の免疫が効きにくいなどの特徴があるようです。私も高齢者の一員ですので、いったん風邪をひくと回復に時間がかかり、最悪の場合完全には戻れない恐れもありますから、人一倍気をつけています。皆様におかれまして也十分にご注意いただきたいと思います。

この季節になると増えてくるのが、感染症とともに火災のニュースです。空気が乾燥し、暖房などで火を扱う機会も増えるためです。昨年末には、国内外で大きな火災が相次いで発生しました。2025年11月18日の夕方、大分市佐賀関の住宅密集地で火災が発生し、約4万8900平方メートル、170棟が焼失しました。また同月26日には、香港北部・新界地区大埔の高層住宅群「宏福苑」で大規模な火災が起きました。このようなタワーマンション火災は日本では起きにくいとされていますが、2016年に東京消防庁が都内の高層マンション576棟を検査したところ、8割に避難計画の不備などの消防法違反があったそうです。他人事ではありません。

当院では昨年11月7日、医師会、歯科医師会、保健所のご協力のもと、港区災害医療合同訓練を実施いたしました。大規模災害発生時の院外でのトリアージ訓練と、院内で火災が発生した際の各部署の減災行動についてのシナリオ訓練です。港区医師会より望月義也先生、歯科医師会より大竹美嶺子先生にご参加いただき、トリアージ訓練もお手伝いいただきました。また11月9日の港区総合防災訓練にも参加いたしました。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

このような活動を通じて、地域の皆様の健康と安全を守る災害医療体制の充実に努めてまいります。本年も変わらぬご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

内科系副院長を務めております循環器内科の山本でございます。

旧年中も当院の病院運営・診療にご協力頂きまして誠に有難うございました。

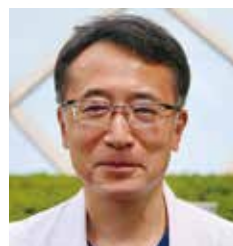
2025年、循環器内科の一大イベントは7月より新しい心血管撮影装置が導入されたことです。画像の質がとても良く診断・治療の質にも大きな利点がありました。放射線被ばく量も低減されています。当院で施行するカテーテル治療件数も増加傾向であります。虚血性心疾患や末梢動脈疾患に対するカテーテル治療、不整脈に対するアブレーション治療は私ども循環器内科の得意とするところですのでご紹介いただければ幸いです。当院は、JCHO(地域医療機能推進機構)の病院であります。JCHOの理念は「地域の住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め安心して暮らせる地域づくりに貢献します」です。

医療機関はもちろん、行政・関係機関とも連携を深め、地域から必要とされ職員が誇れる病院にすることが2026年の私の目標です。

本年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

やまもと まさと

副院長 山本 雅人



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆さまには素晴らしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は丙午の年です。「勢いとエネルギーに満ち、活動的になる」年とされています。

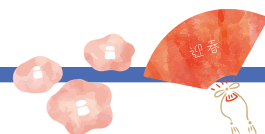
当院の理念でもあります「心のこもった医療を安全に提供する病院」「地域に必要とされる地域のための病院」として皆さまに認知頂くようさらに発展してまいります。

看護部としても、日頃からの皆さまの声に耳を傾け「優しさ」と「温かさ」を大切に真摯に看護に取り組んでまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

そのだ やすこ

看護部長 園田 保子





令和8年度

新任医師のご紹介



整形外科

医師 **雨宮 弥生** アメミヤ ヤヨイ



出身大学・最終学歴：
杏林大学
専門分野：
整形外科一般、外傷
今後取り組みたい分野・治療：
整形外科一般、外傷、膝関節

今年度10月より東京高輪病院勤務になりました雨宮弥生と申します。
長野県出身で、その後都内病院で初期研修を経て昭和医科大学病院整形外科講座へ入局し、後期研修を終えました。
今後も整形外科全般的に診療しつつ、膝関節に関しても専門的に勉強していく予定となっております。
転倒や腰痛など整形外科の多くの疾患はどのような方にも起こりうるのだと思いますので、ぜひご相談等ありましたら些細なことでも、気軽に話しかけていただければと思っております。できるだけ丁寧に対応させていただきます。
今後とも何卒よろしくお願いいたします。

整形外科

医師 **高木 涼平** タカギ リョウヘイ



出身大学・最終学歴：
東海大学
専門分野：
整形外科一般
今後取り組みたい分野・治療：
外傷

10月より東京高輪病院整形外科に赴任いたしました高木と申します。2023年に大学を卒業し、初期臨床研修を終了後、昭和医科大学整形外科入局、同病院にて勤務しておりました。
打撲から骨折まで様々な外傷はもちろん、関節症や骨粗鬆症など整形外科領域の疾患を幅広く診療をさせていただきたいと考えております。
地域の皆様に少しでも良い医療が提供できるよう尽力してまいります。何かありましたらお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。

呼吸器内科

医師 **三國 肇子** ミクニ ハツコ



出身大学・最終学歴：
昭和大学(現 昭和医科大学)
専門分野：
呼吸器全般
今後取り組みたい分野・治療：
喘息・COPDなど

このたび、東京高輪病院 呼吸器内科に赴任いたしました三國肇子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私は2015年に昭和大学(現昭和医科大学)医学部を卒業し、初期臨床研修後に同大学呼吸器・アレルギー内科に入局し研鑽を積んでまいりました。退局後、東京高輪病院で勤務させていただいております。呼吸器疾患を持つ患者様の外来診療、入院診療ともに尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
呼吸器疾患は、悪性腫瘍、感染症、COPD、間質性肺疾患、肺循環障害、睡眠呼吸障害、希少疾患など多彩です。さらに人口の高齢化に伴い、治療を必要とする患者様の増加が予想されております。地域の先生方と協力しながら、呼吸器内科領域の疾患に幅広く対応させていただきたいと考えております。毎週金曜午前には初診外来を設けております。長く続く咳の患者様や肺炎、COPDの患者様、健診での胸部異常陰影や睡眠時無呼吸症候群を疑う患者様など、広くご紹介いただけますと幸いです。入院治療が必要な方に関しましては、ご相談ください。当院では胸部X線検査、CT検査のほか、呼吸機能検査、ポリソムノグラフィーなど各種検査が実施可能です。当院では人員の都合上、気管支鏡検査は実施しておりませんので、気管支鏡検査が必要な症例に関しましては、適宜、連携医療機関へご紹介をさせていただいております。よろしくお願いいたします。また、在宅介護中の患者様のレスパイト目的の入院もご相談させていただいておりますので、お気軽にご相談ください。なお、ご紹介いただいた患者さんは、診断・治療後に病状が安定した際には、かかりつけの先生へ逆紹介を積極的に勧めさせていただいております。地域の医療機関の先生方と連携しながら、専門性のある診療をめざしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

クリスマスコンサートを開催しました



当院では12月18日(木曜日)近隣の頌栄女子学院ハンドベルクワイアによる「クリスマスコンサート」を開催しました。ハンドベルとは16世紀にイギリスの教会で生まれた楽器で、元々は教会の頂上のタワーベルを鳴らす練習用の楽器だったそうです。

入院患者様のリハビリも兼ね、看護師やリハビリ技師がお誘いし、外来ホールにご参集いただきました。掲示ポスターを作成し、院内や地元自治会の掲示板で広報したこともあり、ベビーカーでお子様と来院されるご近隣の方など総勢約100名を超え席が足りなくなるほどに会場は埋め尽くされました。

院長の山本より挨拶を行い、その後頌栄女子学院の中高合わせて総勢44名により、高校生チーム、中学2年生・3年生チーム、中学1年生チームと、曲ごとに入れ替わりながらクリスマスソングを中心に演奏されました。進行も生徒さんが行い、演者の入れ替え時には、ハンドベルの紹介や3択クイズなどを交えてプロ顔負けの活躍でした。高校生チームは経験値も高く、ミュージカル「レミゼラブル」より一日の終わりに、夢破れて、オン・マイ・ウオン、民衆の歌の4曲をつないだメドレーで締めくくりました。

生徒さんからは手作りのクリスマスカードが患者様や来院されたかた、職員など全員に手渡されました。入院中の患者様

は季節を感じることが難しいため、病院からのささやかなクリスマスプレゼントとして、楽しんでいただいと確信しております。

約1時間のクリスマスコンサートでしたが、とても和やかに開催できました。

執筆:広報委員会



港区災害医療合同訓練を実施

総務企画課長 佐藤 寛之

令和7年11月7日(金)に、令和7年度港区災害医療合同訓練を実施いたしました。

今回は、マグニチュード7.3の大地震を想定し、①地震発生時の初動措置訓練、②3階西病棟からの出火を想定した消火訓練・入院患者避難誘導訓練、③みなと保健所と合同の通信訓練、虎の門病院との患者搬送訓練、④患者受け入れのためのテント設営訓練、受け入れた患者の緊急性や重症度から治療の優先順位を決定して搬入・治療などを行う(トリアージ)訓練と多岐にわたる訓練内容となりました。

訓練には、当院の医師・看護師をはじめ、港区医師会の先生や麻布赤坂歯科医師会の先生、虎の門病院の救急救命士の方々、また、港区職員の方々にもご参加いただき、緊急時に人命を守るための手順と、職員間の迅速な情報共有の重要性を改めて確認する貴重な機会となりました。

当院は、今回の訓練で得られた教訓を消防計画に反映し、職員一人ひとりがプロの意識を持って、患者様・ご利用者様が安心して過ごせる安全な環境づくりに継続して取り組んでまいります。

当日、訓練にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。今後とも、災害拠点連携病院として、地域医療の安全拠点としての役割を果たすため、防災体制の万全を期してまいります。



連携医療機関のご紹介

27

品川腎クリニック

かとう なお ひこ
院長 加藤 尚彦

すべては地域の透析患者さんのために ～寄り添い続けて40年～

当院は品川駅港南口駅前広場に面した透析専門のクリニックで、開業40年となりました。私自身は大学の腎臓内科に16年所属したのち、品川腎クリニックを継承し20年が過ぎています。透析患者さんは合併症も多く、おひとりおひとりが異なる生活環境にあり、それに合わせて、適切な治療が受けられるよう医療連携に取り組んでおります。新型コロナウイルス流行期には感染隔離用個室を3室増設し感染の波及が無いよう努めました。歩行に不安のある方には車いす対応の送迎バスを用意しております。日ごろからJCHO 東京高輪病院様には大変お世話になっております。

医療連携の例を挙げれば枚挙にいとまがないのですが、重症下肢虚血の患者さんには循環器内科による下肢血管拡張、形成外科による創処置、腎臓内科による透析、LDL 吸着など多科にわたる集学的治療を施行いただきました。透析患者さんのバイク転倒事故による内シャント障害時には脳神経外科、整形外科、腎臓内科がスタンバイの上、救急受診いただきました。多歯の抜歯が必要な患者さんについて歯科口腔外科にて全身麻酔下で抜歯いただきました。左冠動脈主幹部狭窄のある急性冠症候群では循環器内科にてご加療いただきました。鼠径ヘルニアの救急患者さんでは入院即日手術いただきました。内シャント狭窄の患者さんには腎臓内科にてシャント PTA を施行いただいています。一方、ご家族の介護が必要な方で介護者の休養のための透析を含めたレスパイト入院も受け入れていただいています。

受診、入院のマネジメントについて医療連携・患者センターには岡田さん、新井さんをはじめ大変お世話になっております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



東京都港区港南2-6-10 三矢ビル5F
TEL.03-3458-9801
<https://www.shinagawa-jin.com/>



28

医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック大崎

いぐち まきこ
院長 井口 真紀子

一緒に考えるクリニック

品川区大崎で在宅医療に取り組み始めた祐ホームクリニック大崎です。所属する法人は医療法人鉄祐会といって都内に7か所の拠点があり、当院は最も新しい拠点になります。法人内に多くの専門科の医師が在籍し、連携しながら質の高い医療を提供できる体制を整えています。港区麻布台の拠点にも高輪病院におかかりの多くの患者さんをご紹介いただき、療養のサポートをさせていただいております。

院長の井口は、在宅医療・家庭医療の専門医です。家庭医療とは、特定の臓器や年齢、性別などに縛られずに患者さんの困りごと全体に総合的な視点で関わることが特徴です。学生時代から、患者さんに全人的に関わるだけでなく、さらに家族、地域まで視野にいれて診られるような医師になることを目指していました。新潟県でへき地医療に携わった後に東京都北区で在宅医療の研修を行い、その後鉄祐会に入職しました。法人全体の教育を担う立場で、医師の育成にも携わっています。病いを抱えて生きる患者さんによりよいケアを提供したいという思いから、上智大学の大学院でグリーフケアや死生学も学び、自分のやりたい医療をするのではなく、本人やご家族の思いや状況も踏まえて、どうしたらいいのかをともに考える医療を心がけています。品川区～港区エリアで、家で過ごしたい、いろいろなことを相談できる在宅医と一緒に進んでいきたい、そんな方はぜひお声がけください。



東京都品川区大崎1丁目20-15 ビラ・アベックス大崎1階
TEL.050-3490-4585
<https://www.you-homeclinic.or.jp/>



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号

TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570 <https://takanawa.jcho.go.jp/>